

北海道対がん協会で乳がん検診を受診した皆様へ（臨床研究に関する情報）

本研究院では以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の検査で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は厚生労働省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、対象となる患者の皆様のお一人ずつから直接同意を得るのではなく、掲示などにより情報を公開することが必要とされております。過去の記録の使用を希望されない場合や、この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

研究名：低線量肺がん CT 検診の画像から乳房内の病変を検出するソフトウェアの開発

研究機関：北海道大学大学院保健科学研究院

北海道対がん協会

森ノ宮医療大学

研究責任者：神島 保（北海道大学大学院保健科学研究院）

研究の目的：乳房の断面画像が取得可能である低線量肺がん CT 検診の画像を用いて、乳房内の病変を検出するソフトウェアを開発すること。

研究の方法：針生検により乳がんと確定診断された受診者に対し、転移検索のために実施した胸部単純 CT 画像を学習データとして用いる。各症例の乳房 X 線画像、超音波画像と画像診断結果を参考にして CT 画像上における病変部をマーキングする。マーキング後の画像をコンピュータに学習させ、CT 画像から乳房内の病変を検出するソフトウェアを開発する。

対象者：北海道対がん協会において平成 26 年 4 月 1 日から令和 6 年 4 月 30 日までに針生検によって乳がんと確定診断され、転移検索のために胸部単純 CT 検査を実施された方を対象とする。

利用する情報：乳房 X 線画像、超音波画像、胸部 CT 画像、画像診断結果

個人情報の取り扱い

利用する情報から、お名前、住所など個人を直接特定できる情報は削除します。

また、研究成果は学会や学術雑誌に発表されますが、その際にも個人を特定できる情報は利用しません。

問い合わせ先

研究責任者：神島 保

所属機関・職位：北海道大学大学院保健科学研究院 医用生体理工学分野 教授

所属機関所在地：〒060-0812 札幌市北区北 12 条西 5 丁目

電話：011-706-2824

E-mail：ktamotamo2@hs.hokudai.ac.jp